

Bio Trend Professional Analysis

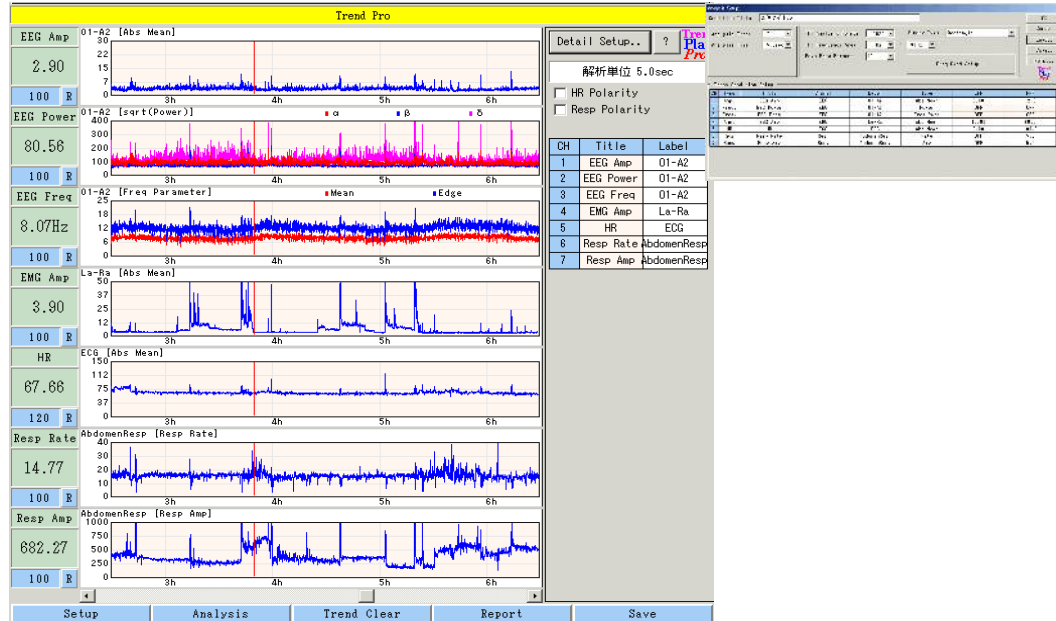


バイオトレンドプロ解析プログラム (Bio Trend Professional) は、判読リーダー (Bio Signal Viewer, AP-Viewer) にアドインして PSG フォーマットで収録保存されたデータを読み出してオフラインで振幅情報(平均, 絶対値平均, P-P 値, 最小値, 最大値)や脳波周波数解析値, HR 解析値, 脈波解析値, 呼吸解析値を計測し、トレンド表示とレポート出力を行うプログラムです。結果は、レポート印刷及び CSV 形式のテキストファイルに保存して、他のアプリケーションで解析結果を扱うことができます。

特徴

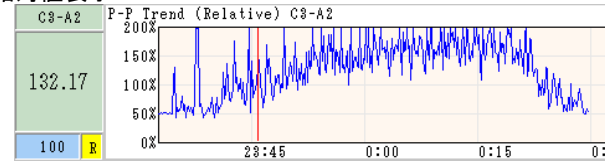
- Bio Signal Viewer, AP-Viewer のオプションソフトとして機能します。
- 最大 16 トレースまでのトレンド解析が可能です。
- 最大 8 のトレース解析条件を保存・読み出しが可能です。
- 最大 24 時間までのトレンド表示が可能です。
- 任意解析区間内の各種パラメータを計測してトレンド表示します。
 - 解析パラメータ 1 (平均, 絶対値平均, 最大値, 最小値, 最大-最小)
 - 解析パラメータ 2 (心拍 平均, 絶対値平均, 最大値, 最小値, 最大-最小)
 - 解析パラメータ 3 (周波数解析 任意帯域パワー, 含有率, 平均周波数, エッジ周波数)
 - 解析パラメータ 4 (脈波解析 振幅, ベース値, トップ値)
 - 解析パラメータ 5 (呼吸解析 呼吸数, 呼吸振幅)
- 基準値を設定することで、相対値トレンドが可能です。
- トレンド内のカーソル指定点の値を表示可能です。区間内の平均値計測も可能です。
- トレンド内で表示タイプやスケール範囲を変更可能です。
- 波形表示と連動動作が可能です。
- レポート印刷が可能です。
- トレンド結果を CSV 形式ファイルで保存が可能です。
- グラフイメージをタファイル形式でクリップボードへコピーできます。
- Advance オプションを利用するとマニュアルイベントごとに各パラメータ集計し出力できます。
- 操作ヘルプが充実しています。

機能画面

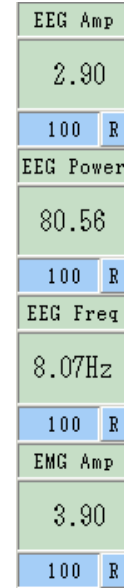


設定画面

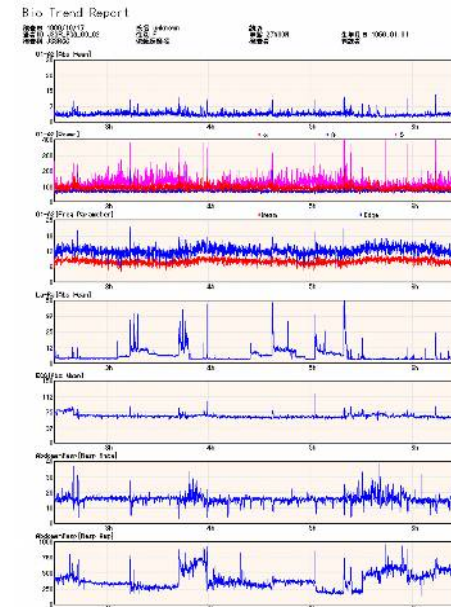
相対値表示



カーソル値表示



レポート印刷例



仕様

- 解析トレース数 最大 16 トレース
 - 解析トレンド時間 最大 24 時間
 - 解析パラメータ Amp, Freq, HR, Pulse, Resp の選択
 - 相対値機能 任意の相対値を設定することで可能
 - 解析区間 0.2 秒~60 秒
 - フィルター処理 LFF, HFF をチャンネル単位で処理可能
 - トレンド表示 解析パラメータのトレンド表示 任意表示区間可能
 - 波形表示との連動 可能
 - レポート印刷 可能
 - ファイル出力 トレンドパラメータの CSV 形式保存
 - イメージ出力 タファイル形式でのクリップボードコピー
- このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- パーソナルコンピュータ (PC/AT 互換機) ペンティアム III 500MHz 以上
- メモリ 2.0G 以上 (推奨 4GB 以上) 空き HD 容量 10GB 以上
- 表示解像度 1024×768 以上 (解析時には 1280×1024 以上推奨)
- 対応 OS Windows7, Windows8, Windows10, Windows Xp